



# 大阪市立鶴町小学校

所在地 大阪市大正区鶴町2丁目6番24号

電話番号 06-6551-0023

創立 大正10(1921)年6月1日

ホームページ



<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581215>

校長名 田崎 正幸

標準服 有 エレベーター 有



## 校長メッセージ

鶴町小学校は、1921年（大正10年）6月に「鶴町尋常小学校」として誕生しました。また、大正15年4月には「鶴町尋常高等小学校」と改称され、その後、昭和20年6月に空襲で校舎が全焼し、9月に「新千歳国民学校」として授業が再開され、昭和24年4月に「鶴町小学校」として再開校しました。昭和55年には鶴浜小学校が独立しましたが、平成27年4月に統合して再び鶴町地域唯一の小学校となり、令和3年度に創立100周年を迎えました。

これからも、伝統ある両校のよさを引き継ぎ、教職員一同力を合わせて鶴町の教育を進めてまいりますので、これまで同様、学校への温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

## 学校教育目標

心豊かにたくましく生きる子どもの育成

## 学校経営の重点

やる気をもって自ら考え、判断し、表現できる子

人の気持ちを考えるとともに、最後まで「根気」強く取り組む子

健康や体力に関心を持ち、「元気」でたくましく生きる子

## 校訓

強く 正しく おおらかに

## 主な学校行事

## ※令和7年度 当初計画

4月	入学式	始業式	学習参観	懇談会
5月	家庭訪問	遠足	修学旅行	
6月	創立記念日(6/1)	学習参観		
7月	個人懇談会	林間学習	終業式	
8月	始業式			
9月	学習参観			
10月	遠足	運動会		
11月	学習参観(防災)			
12月	個人懇談会	終業式		
1月	始業式			
2月	卒業遠足	学習参観	懇談会	
3月	卒業を祝う会	卒業式	修了式	

## 運営に関する計画（令和7年度目標）

### 【安全・安心な教育の推進】

○令和7年度の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいいことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。

○年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合(50%)を増加させる。

○令和7年度の児童アンケートにおける「学校は楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

○令和7年度の児童アンケートにおける体験的な学習に関する問い合わせに対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和7年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を40%以上にする。

○小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。

○令和7年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を70%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

○令和7年度の授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする〔ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕。

○令和7年度において年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を90%以上にする。

## 令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

平均正答率は国語が58%、算数が50%で、全国平均と比較すると、国語-9.7%、算数-13.4%と、いずれも下回っている。

また、大阪市平均と比べても同様で、国語-8%、算数-12%と、いずれも下回っている。

平均無回答率は、算数は4.2%で、全国平均(3.4%)、大阪市平均(3.2%)よりもやや高かったが、国語は2.6%で、全国平均(4.2%)、大阪市平均(3.3%)よりも低かった。

・書く力を育てる研究を進め、漢字チャレンジ・計算チャレンジを活用し、児童の基礎的・基本的な知識の習得を強化するとともに、学習に対する意欲を向上させる。

・学校だよりや自主学ノートの活用、懇談会やPTA実行委員会の機会等を使って、家庭学習の大切さや協力を保護者に啓発する。また、行事を通じて地域や各家庭との連携を強化し、地域一体型で児童を見守る。

・学校司書と連携し、読書への意欲を向上させる。

・放課後学習や夏休み学習会を充実させ学習する機会を確保することで、自ら学習する態度を養う。

「全国学力・学習状況調査」結果  
平均正答率(%)

	国語	算数
本校	58.0	50
全国	67.7	63.4

## 令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」結果(5年生)

	握力(kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点 (点)
学校男子	16.04	19.43	27.74	35.30	37.36	9.41	155.68	24.96	50.36
全国男子	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
学校女子	15.91	20.96	29.52	35.09	35.22	9.44	146.65	15.57	53.22
全国女子	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

男女ともに、握力、上体起こし、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げにおいて全国平均を超えており、逆に、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルランは、全国平均より低く、女子の20mシャトルランだけ大阪市の平均超えていた。全国平均を超えている種目が多いにも関わらず、体力合計点は男女ともに全国平均より低く、種目による偏りが大きい。

児童質問紙の「運動やスポーツをすることは好きですか」に肯定的に回答した児童は男子95.8%、女子100%で、本校の児童は体を動かすことが好きなことがわかる。

また、1週間の総運動時間が60分未満の児童は男子4.3%、女子9.5%であり、男女ともに約半分の児童は420分以上と答えている。学校の授業や取り組み、休み時間に運動する児童も多い。また、地域の運動クラブ等に参加している児童も多く、それらが今回の結果につながっていると思われる。

### 防災の取り組み



1月には地域や区役所、消防署と連携した「親子防災教室」を実施し、防災の意識を高めています。地震や台風などの自然災害に備え、保護者への引き渡し訓練も行っています。

また、子どもたちの安全のため、毎年教職員を対象に救急救命の講習会も実施しています。

### 特色ある教育活動

#### ◆あいさつのできる子どもを目指して

本校では、自ら進んで気持ちの良いあいさつができる子の育成を目指し、毎年、学期に1回「あいさつ週間」を設け、児童会の子どもたちを中心、学校全体としてあいさつができるよう取り組んでいます。

また、毎週の全校朝会でも、継続的にあいさつに関する指導を行っています。あいさつは社会生活の基本です。元気においさつができる「鶴町っ子」の育成を目指し、がんばっています。



#### ◆地域と共に学び歩んでいます！



また、1年を通して地域の方と子どもたちが野菜や果物作りに取り組んでいます。昨年度は立派な玉ねぎや大根を収穫し、校内でみかん狩りもできました。

